

広報 (編集実務)

日程 6月24日(木) 13:30~17:00
25日(金) 9:00~17:00 【1.5日間】

対象 区広報紙等の紙面編集を担当する職員【定員40名】
※A4版程度のチラシ作成に携わる職員は対象としておりません。

ねらい 区民にわかりやすく魅力的な広報紙を作成するために、
編集技術の向上を図る。

場所 特別区職員研修所
(千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル4・5・6階)

カリキュラム

6月	時間	教科目・講師名 (敬称略)
24日(木)	13:30 ~ 17:00	住民に伝わる広報のデザイン・レイアウト (講義・演習) ○新型コロナウイルス感染症対策における自治体広報の事例 ○住民に伝わる紙面づくり ○広報紙を手にとってもらおう工夫のポイント ○ユニバーサルデザインとフォント・色の使い分け ○公平性を保つポイント 【講師】 元埼玉県三芳町職員/自治体広報アドバイザー (中野区ほか) 佐久間 智之 (早稲田マニフェスト研究所招聘研究員/厚生労働省 年金広報検討会構成員)
25日(金)	9:00 ~ 12:30	わかりやすく正しく伝わる文章・表記について (講義) ○誤解を生まない文章の作り方・直し方 校正の実践アドバイス (講義) ○校正作業の実務 ○訂正に学ぶ校閲の勘所 適切な見出しの付け方 (講義・演習) ○記事の内容を簡潔にまとめる ○誤解のない見出しの付け方 【講師】 未来交創株式会社 代表取締役 前田 安正 (朝日新聞 元校閲センター長・用語幹事)
	13:30 ~ 17:00	広報写真の効果的な活用方法 (講義・実技) 広報紙やSNS掲載用写真の撮影方法 (実技) ○魅力的な紙面に効果的な写真とは ○写真撮影及び掲載のポイント 【講師】 東京写真記者協会 事務局 渡辺 幹夫 (日本大学 芸術学部 写真学科 非常勤講師)
計		1.5日間 (10.5時間)

※本教科目内で
「デジタル一眼レフカメラ」と
「ストロボ」を使用します。
当日お持ちください。